

事発番号: 学18-042★
事業名: 脳波講習会(日臨技推進事業研修会)
日時: 2019年1月30日(水) 18:30~20:30
場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
主題1: 「てんかんの病態と脳波検査」
講師1: 櫻井 健生 医師(さくらいクリニック)
参加数: 総数33名(京臨技会員:28名)

報告者: 佐々木 美里(医仁会武田総合病院)

以下、講演内容など

今回、「てんかんと病態」という勉強会に参加させて頂き、自分の知識の幅を広げることができました。講師の先生がわかりやすく、かつ面白く話をして下さったため、最後まで興味を持ち、楽しく話を聞くことができました。珍しい症例の話も聞けて、大変勉強になりました。問診・画像・診察・脳波検査がてんかんを見る上でとても大事なことがわかりました。その中でも、わたし達が一番関わる脳波検査はとても重要であり、脳波を記録している際に見つけた所見などをレポートに記載することが診察の手助けになるため、小さなものも見逃さず、発見することが出来るようにしなければならぬと感じました。自分で勉強し、ある程度は理解できているつもりでしたが、話を聞くことでまだ不十分であると感じました。今回学んだことを活かせるよう、より努力して行こうと思います。